

平成30年度 アクティブ・ラーニングにつながる英語指導講座 実施要項

1 目的

アクティブ・ラーニングの視点や、教科書本文の指導における、深い学びを促す手だての在り方について理解を深め、授業の改善につなげる。

2 期 日 平成30年10月25日（木）～10月26日（金）

3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	9:40～ 9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 4階141研修室
	9:50～10:00	開 会 141研修室
	10:00～10:55	協 議 「言語活動指導上の成果と課題」
	11:05～12:00	講義・演習 「アクティブ・ラーニングの視点による授業改善のポイント」
	13:00～15:30	講義・演習 「深い学びを促す教科書本文の指導の在り方」 東北学院大学 教授 村野井 仁
	15:45～16:45	演習・協議 「深い学びを促す授業構想の検討と改善Ⅰ」 ・グループでの学習指導案の作成
	16:45～17:00	諸連絡
2 日 目	8:30～10:10	演習・協議 「深い学びを促す授業構想の検討と改善Ⅰ」 141研修室 ・グループでの学習指導案の作成
	10:20～12:00	協 議 「深い学びを促す授業構想の検討と改善Ⅱ」 ・学習指導案についての全体協議、改善作業、模擬授業の準備
	13:00～15:00	演習・協議 「深い学びを促す授業構想の検討と改善Ⅲ」 ・模擬授業
	15:00～15:15	閉 会

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 担当学年の教科書
- 模擬授業を行うために必要な教材等

※模擬授業で使ってみたいワークシート等があれば、電子媒体（USBメモリ等）に保存して当日持参する。ただし、ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないものとする。

(2) 事前課題

- 「言語活動指導上の成果と課題」及び「深い学びを促す授業構想の検討と改善」における協議資料 <別紙様式>

※10月11日（木）までに下記「8 問い合わせ先(2)研修内容について」にEmailで送付する。

※件名を「専中高英一課題」とし、本文に所属校と氏名を入力し、協議資料を添付する。

(3) その他

- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等
- 食費 1,620円（1泊2日）

（食事単価：朝食320円 昼食390円 夕食520円）

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。
※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

7 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。

- (1) 10月16日（火）までに、別紙様式5－1（「平成30年度研修講座案内」P. 19参照）により「宿泊研修における夕食の変更届」を作成し、Emailで提出する（期限厳守）。
- (2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
- (3) 食事代は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について

福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

- (2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 英語科担当
TEL 024-572-4183 FAX 024-554-1588
Email kyouin-kenshu30-gr@fcs.ed.jp

<別紙様式>

学校名	〇〇立〇〇校	氏 名	
-----	--------	-----	--

「言語活動指導上の成果と課題」及び「深い学びを促す授業構想の検討と改善」
における協議資料

- 1 言語活動指導上の成果と課題について（教科書本文の内容理解や、理解した内容を発信へとつなげる統合的な活動を充実させる観点から）

（１）成果が上がっていること

（２）課題と感じていること

- 2 本研修における学習指導案作成のための素案

※研修当日、教科書本文の内容理解や、理解した内容を発信へとつなげる統合的な活動の充実を主眼に置き、グループで学習指導案を作成する。そのため、取り扱いたい単元やアイディア等、以下の項目について素案を検討した上で当日に臨むこととする。研修２日目に、作成した学習指導案を基に、グループの代表者が模擬授業を行う。

担当学年	
教科書名・単元名・ 教科書ページ	
本時の目標	
指導したい内容・言語 活動等	

※A 4判縦置き 1、2 枚程度で作成する。